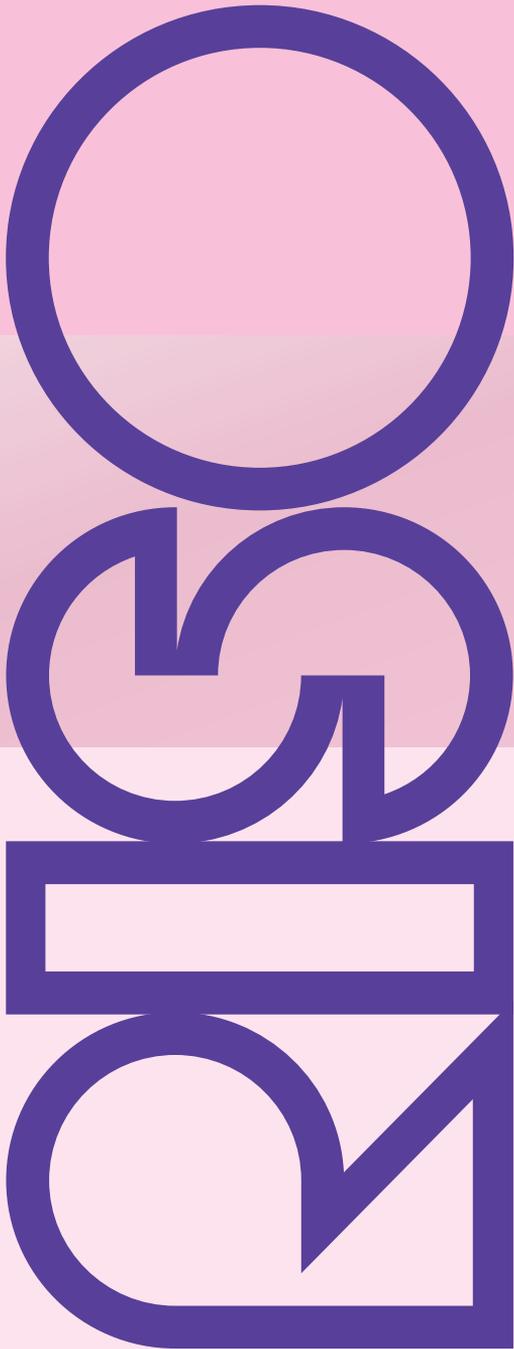


# 平成18年3月期 中間事業報告書

平成17年4月1日～平成17年9月30日

 理想科学工業株式会社



RISO  
INTERIM  
REPORT

## 株主・投資家の皆様へ

株主・投資家の皆様には、日頃から格別のご支援ならびにご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに当社平成18年3月期中間事業報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当社グループは、中期経営計画「RisoVision07」(P2参照)の2年目にあたる今期、「孔版事業の更なる拡大への挑戦」と「新規インクジェット事業の確立」に重点を置いて運営しております。

このような中、当社は本年7月に『オルフィス HC5000 HGモデル』やオルフィス専用の『HCフィニッシャーシステム』を発売しました。さらに9月には業界初毎分180枚の超高速印刷を可能にした『リソグラフ RZシリーズ』6機種を発表しました。どちらも新たな主力商品として、今後拡販に努めていく所存です。

この中間期におきましては、売上高は『オルフィス』の投入効果もあり増収となりましたが、全世界への拡販に向けた先行投資費用が増加したため、減収となりました。

また、株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図るため、平成17年9月30日現在の株主様に対し、普通株式1株につき2株の割合で株式分割いたしました。

株主・投資家の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



平成17年12月

代表取締役社長  
羽山 明

# 中期経営計画 Riso Vision 07

当社グループは、コアビジネスである「孔版事業」による収益拡大に加え新規事業「インクジェット事業」による成長基盤の確立を図るため、平成19年(2007年)3月期までの中期経営計画「Riso Vision 07」を策定し、着手しております。

## 基本方針

1. 新規商品開発の加速と開発体制の強化・充実
2. 孔版事業の更なる拡大への挑戦
3. 新規インクジェット事業の確立
4. 低コスト・在庫圧縮を実現する生産物流体制の構築
5. 将来の発展を牽引する人材開発の実施
6. 法令の遵守及び環境に配慮した企業運営

## 活動計画

### ● 開発部門 ●

新規商品開発の推進  
コンカレントエンジニアリングの強化

### ● 営業部門(国内・海外) ●

コアビジネスの強化  
「オルフィス HC5000」による新市場創造

### ● 製造部門 ●

海外生産体制の強化  
在庫の大幅な圧縮への挑戦

### ● 本社部門 ●

人材育成  
コンプライアンスの徹底

1. 連結売上高 1,000億円
2. 連結売上高営業利益率 10% を目指す

## オルフィス HGモデルと 専用フィニッシャーシステムを同時発売

当社は、データ処理能力を大幅に向上させたハイスピードカラープリンター『オルフィス HC5000 HGモデル』を本年7月から発売しました。

『オルフィス HC5000 HGモデル』は高性能RIPを標準搭載し、標準モデルの2倍から4倍のデータ処理スピードを実現しました。さらに高性能CPUを採用、大容量ハードディスクとメモリを搭載し、多ページデータの効率的な処理が可能になりました。

また、同時にオルフィス専用の多機能フィニッシャー『HCフィニッシャーシステム』を発売しました。最大100枚\*1までのステابل機能やパンチ機能(2穴/4穴)が標準装備されており、多部数出力時の後処理作業が大幅に省力化できます。その他プリント単位ごとに用紙をずらして排紙できるオフセット機能や、本文プリント時に表紙を挿し込める表紙付け機能など便利な機能を充実させました。

\*1：RISO HC用紙J(A4サイズ以下) 使用時



専用フィニッシャーシステムを接続した  
『オルフィス HC5000 HGモデル』

## 業界初毎分180枚の超高速印刷を実現した 『リソグラフ RZシリーズ』最新6機種を発売

本年9月、当社は高速デジタル印刷機『リソグラフ RZシリーズ』の最新モデル『リソグラフ RZ7シリーズ』と、『リソグラフ RZ9シリーズ』をそれぞれ発表しました。高速デジタル印刷機では業界初\*2毎分180枚の超高速印刷を実現し、大量のプリントがより一層短時間で処理できるようになりました。

『RZ7シリーズ』は、文書管理上のセキュリティ強化を目的としたプロテクトモードなどオフィスで役立つ新機能を追加したリソグラフの最新モデルです。最大印刷面積の違いとフロント給紙機構搭載の有無により、A3サイズ対応の『RZ777』『RZ770』とB4サイズ対応の『RZ737』『RZ730』の4機種があります。

一方、『RZ9シリーズ』は、高精細600dpiサーマルヘッド、新プレサクシオン排紙機構、ならびに新インク・マスターの採用により、画質を大幅に向上させたA3サイズ対応リソグラフの最上位モデルです。フロント給紙機構搭載の有無により『RZ977』『RZ970』の2機種があります。

\*2：平成17年10月1日現在当社調べによる



600dpi×600dpiの高画質を実現した  
『リソグラフ RZ977』

## 平成18年戌年に向けて プリントゴッコ関連の新製品発売

昭和52年の発売以来、多くの皆様にご愛用いただいているプリントゴッコ。平成18年戌年に向けて年賀状づくりに役立つ新製品を10月から発売しました。

『プリントゴッコ専用年賀状イラスト集』は新たに「和風」シリーズが加わり、4種類になりました。干支の戌を中心に多彩なイラストを満載しており、幅広い世代の好みに合わせて選ぶことができます。

また、『年賀デザインシール』は、干支の戌やお正月の風物をデザインした年賀状向けシールです。ハガキに自由に貼って手軽に手づくり感をプラスできるほか、『プリントゴッコjet V-10』のスキャナ原稿としても最適です。シールだけのシートタイプ(5種類)とハガキとシールがセットになったハガキ付(6種類)をご用意しました。

いずれも平成18年戌年の年賀状づくりに役立つアイテムです。



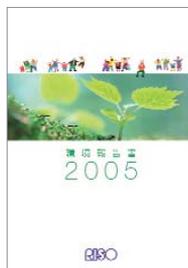
干支の戌を中心に多彩なイラストが満載  
『プリントゴッコ専用年賀状イラスト集』

## 理想科学の環境への取り組み 「環境報告書2005」を発行

当社は、製品の開発・製造・販売から使用・廃棄時にいたるまで製品のライフサイクル全般において環境への配慮を行い、環境負荷の少ない製品の提供に努めています。

本年7月、エコマーク認定基準の商品類型にデジタル印刷機が制定され『リソグラフ RZ570、RZ530』の2機種が財団法人日本環境協会の定めるエコマークを取得しました。

また、昨年に引き続き環境への取り組み状況をまとめた「環境報告書2005」を発行しました。本年度の環境報告書では、当社の環境保全活動をよりわかりやすく説明するためにデータやトピックスなどの掲載を増やし、具



環境への取り組みを紹介した  
「環境報告書2005」

体的事例とともに紹介しています。さらに、環境保全活動以外の社会的責任に関わる活動内容も広く理解してもらうため、取り組み状況についても報告しています。

## 米国ハリケーン「カトリーナ」の 被害に対する支援について

当社は、本年8月末に米国南部で発生したハリケーン「カトリーナ」の被害に対し被災者救済活動を支援するため、日本赤十字社を通じて義援金を送りました。

## 経営実績－当中間期の概況

当社グループは、中期経営計画の2年目にあたる今期、「インクジェット事業の拡大」「同時2色印刷機の拡販」「全体最適を指向した開発・技術・生産運営」「マネジメント意識改革の推進」「環境経営の推進とVCM体制の構築」の5項目を重点課題として運営しております。

当中間期はデジタル印刷機リソグラフのハイエンドシリーズとして、業界初毎分180枚の超高速印刷が可能な「リソグラフ RZ7シリーズ/9シリーズ」を6機種発表しました。ハイスピードカラープリンターでは、標準モデルの2倍から4倍のデータ処理速度を実現した「オルフィス HC5000 HGモデル」とステーブル機能やパンチ機能等が標準装備された「HCフィニッシャーシステム」を市場投入しました。

以上のような活動の結果、当中間期の連結売上高は「リソグラフ」の売上が国内・海外ともに前年実績を下回りましたが、ハイスピードカラープリンター「オルフィス」が販売を伸ばすことができたため、11億8百万円増加し、400億4千万円(前年同期比2.8%増)となりました。

当中間期の販売実績を地域別に見ますと、国内では「リソグラフ」の売上は前年度を下回りましたが、「オルフィス」の投入効果により伸長しました。この結果売上高は、不動産その他の事業も加え209億9千4百万円(前年同期比2.5%増)となりました。

米州では、直販が計画を下回りましたが新製品の投入効果を受け、売上高は61億2千3百万円(前年同期比0.4%増)となりました。

欧州では、イギリス子会社・中近東・東欧向けの販売が計画を下回りましたが、「オルフィス」の市場投入効果やフランス子会社の好調な業績に支えられ順調に推移しました。この結果売上高は、79億5千5百万円(前年同期比6.8%増)となりました。

アジアでは、東南アジア・中国ともに新製品投入効果により順調に推移しました。この結果売上高は、49億6千6百万円(前年同期比1.1%増)となりました。

一方連結の利益面では、売上総利益は印刷機本体の平均販売価格が低下したことや消耗品の販売が伸び悩んだことにより、2億4百万円減少し211億4千1百万円(前年同期比1.0%減)となりました。また、販売費及び一般管理費は製品告知のための広告宣伝費等が増加したため、195億3千4百万(前年同期比5.3%増)となりました。これらの結果、営業利益は16億6百万円(前年同期比42.5%減)となりました。

経常利益は、オルテック株式会社に係わる持分法投資損失を計上するなどしたため、15億5千6百万円(前年同期比45.5%減)となりました。

以上の結果、当中間期純利益は7億9千2百万円(前年同期比50.8%減)となりました。

## 通期の見通し

当社グループは、中期経営計画「Riso Vision 07」(P2参照)に沿って事業に全力で取り組む所存です。

国内では、「リソグラフ」や「オルフィス」の拡販による売上増加を想定しております。米州では、同時2色印刷機「リソグラフ MZシリーズ」や「リソグラフ RZ9シリーズ」の拡販による業績の向上を図ります。欧州では直販力を継続して強化していくことにより増収になるものと考えております。アジアでは販売網の強化・拡大による売上増加を予想しております。

通期の連結業績見通しは、売上高897億円(前期比5.3%増)、経常利益58億円(前期比1.4%減)、当期純利益33億円(前期比0.6%増)を予定しております。

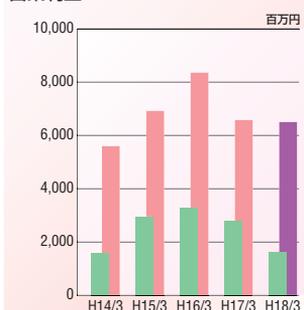
なお、通期業績見通しにおける為替レートは、米ドル109円、ユーロ135円を前提としています。

## 業績ハイライト(連結)

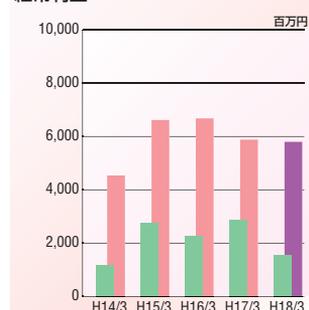
売上高



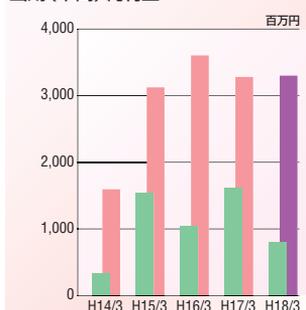
営業利益



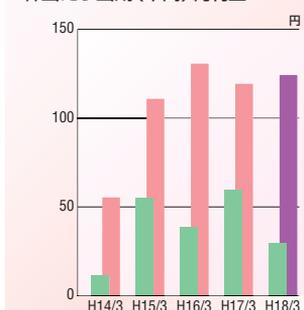
経常利益



当期(中間)純利益



1株当たり当期(中間)純利益



凡例:

■ 中間期 ■ 通期 ■ 通期見込

		平成14年3月期		平成15年3月期		平成16年3月期		平成17年3月期		平成18年3月期	
		中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期見込
売上高	(百万円)	37,631	81,906	38,641	82,414	39,617	83,666	38,932	85,161	40,040	89,700
営業利益	(百万円)	1,578	5,595	2,955	6,918	3,279	8,353	2,792	6,574	1,606	6,500
経常利益	(百万円)	1,167	4,538	2,750	6,619	2,254	6,680	2,855	5,883	1,556	5,800
当期(中間)純利益	(百万円)	330	1,595	1,539	3,124	1,046	3,604	1,609	3,280	792	3,300
1株当たり当期(中間)純利益	(円)	11.33	55.35	54.84	110.83	38.61	130.64	59.37	119.29	29.74	124.22

(注) 当社は平成17年9月30日現在の株主に対し平成17年11月18日付をもって、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の「1株当たり当期(中間)純利益」の推移を表記しております。

# 財務諸表の概要 (連結)

## 貸借対照表

(資産の部) (単位: 百万円)

科目	当中間期		前期
	平成17年9月30日	平成17年3月31日	
流動資産	65,289	67,601	
現金及び預金	30,298	31,671	
受取手形及び売掛金	15,117	18,297	
有価証券	1,876	2,200	
たな卸資産	15,161	12,664	
その他	4,099	3,956	
貸倒引当金	△1,263	△1,190	
固定資産	48,151	44,950	
有形固定資産	32,882	32,469	
建物及び構築物	8,521	8,595	
機械装置及び運搬具	1,975	2,021	
土地	14,899	14,899	
その他	7,486	6,953	
無形固定資産	2,216	2,052	
ソフトウェア	1,133	1,134	
その他	1,082	918	
投資その他の資産	13,053	10,427	
投資有価証券	7,234	4,283	
その他	5,890	6,439	
貸倒引当金	△71	△296	
資産合計	113,440	112,551	

(注) 有形固定資産の減価償却累計額38,415百万円

### POINT 1

#### たな卸資産

主に「オルフィス」の在庫が増加しました。

### POINT 2

#### 投資有価証券

利付国債を購入しました。

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
この財務諸表は、主要な項目を表示しております。

(負債の部) (単位: 百万円)

科目	当中間期		前期
	平成17年9月30日	平成17年3月31日	
流動負債	25,870	25,685	
支払手形及び買掛金	11,820	11,357	
短期借入金	6,713	5,292	
一年内返済予定の長期借入金	69	69	
その他	7,267	8,965	
固定負債	21,073	20,885	
転換社債	16,915	16,915	
長期借入金	127	169	
その他	4,031	3,800	
負債合計	46,943	46,570	
少数株主持分	141	146	

(資本の部) (単位: 百万円)

科目	当中間期		前期
	平成17年9月30日	平成17年3月31日	
資本金	14,114	14,114	
資本剰余金	14,779	14,779	
利益剰余金	39,021	39,078	
その他有価証券評価差額金	1,488	976	
為替換算調整勘定	△434	△802	
自己株式	△2,614	△2,311	
資本合計	66,356	65,834	
負債、少数株主持分及び資本合計	113,440	112,551	

### POINT 3

#### 短期借入金

海外子会社の借入金が増加しました。

## ■損益計算書

(単位：百万円)

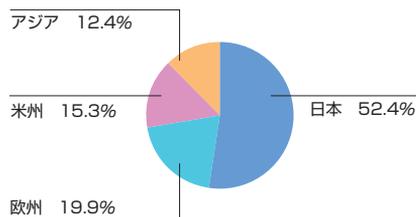
科目	当中間期		前中間期
	平成17年4月1日～ 平成17年9月30日	平成16年4月1日～ 平成16年9月30日	平成16年4月1日～ 平成16年9月30日
<b>売上高</b>	40,040	38,932	
売上原価	18,898	17,585	
売上総利益	21,141	21,346	
販売費及び一般管理費	19,534	18,554	
<b>営業利益</b>	1,606	2,792	
営業外収益	447	467	
営業外費用	497	403	
<b>経常利益</b>	1,556	2,855	
特別利益	—	—	
特別損失	—	—	
<b>税金等調整前中間純利益</b>	1,556	2,855	
法人税、住民税及び事業税	775	1,184	
法人税等調整額	△18	54	
少数株主損益	6	6	
<b>中間純利益</b>	792	1,609	

## ■キャッシュ・フロー計算書

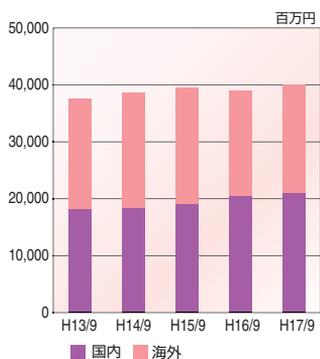
(単位：百万円)

科目	当中間期		前中間期
	平成17年4月1日～ 平成17年9月30日	平成16年4月1日～ 平成16年9月30日	平成16年4月1日～ 平成16年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,680	1,640	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,461	△374	
財務活動によるキャッシュ・フロー	3	△625	
現金及び現金同等物に係る換算差額	79	150	
現金及び現金同等物の増減額	△1,697	791	
現金及び現金同等物の期首残高	33,526	31,832	
現金及び現金同等物の中間期末残高	31,829	32,624	

地域別売上高比率(当中間期)



国内・海外売上高(中間期)



(単位：百万円)

	H13/9	H14/9	H15/9	H16/9	H17/9
売上高計	37,631	38,641	39,617	38,932	40,040
国内	18,132	18,399	18,995	20,474	20,994
海外	19,499	20,242	20,621	18,457	19,045

### POINT 4

#### 売上高・売上総利益

売上高は増加したものの、印刷機本体の平均販売価格が下落したことや、消耗品の販売が伸び悩んだことにより売上総利益は減少しました。

### POINT 5

#### 販売費及び一般管理費

製品告知のための広告宣伝費等が増加しました。

# 財務諸表の概要 (単独)

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
この財務諸表は、主要な項目を表示しております。

## 貸借対照表

(資産の部) (単位: 百万円)

科目	当中間期		前期
	平成17年9月30日	平成17年3月31日	平成17年3月31日
流動資産	49,647	51,956	
現金及び預金	27,622	27,866	
受取手形	954	1,236	
売掛金	10,944	13,790	
有価証券	1,700	2,200	
たな卸資産	5,998	4,838	
その他	2,506	2,108	
貸倒引当金	△78	△84	
固定資産	57,006	54,435	
有形固定資産	30,620	30,244	
建物及び構築物	8,440	8,510	
土地	14,899	14,899	
その他	7,280	6,834	
無形固定資産	1,652	1,457	
投資等	24,734	22,734	
投資有価証券	7,234	4,283	
関係会社株式	9,874	9,876	
その他	7,688	8,745	
貸倒引当金	△64	△171	
資産合計	106,653	106,392	

(負債の部) (単位: 百万円)

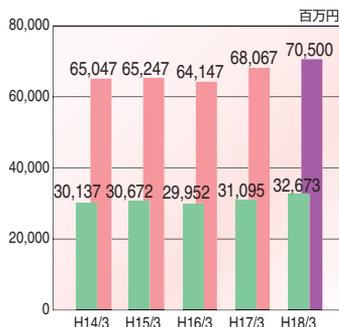
科目	当中間期		前期
	平成17年9月30日	平成17年3月31日	平成17年3月31日
流動負債	17,188	17,564	
支払手形	2,553	2,080	
買掛金	9,394	9,081	
一年内返済予定の長期借入金	5	6	
その他	5,236	6,395	
固定負債	20,302	20,337	
転換社債	16,915	16,915	
長期借入金	107	121	
その他	3,279	3,300	
負債合計	37,491	37,901	

(資本の部) (単位: 百万円)

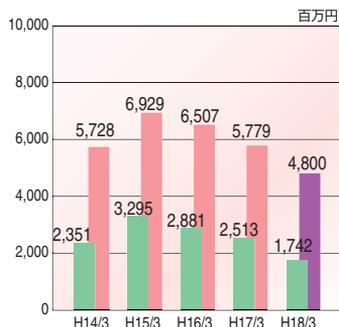
科目	当中間期		前期
	平成17年9月30日	平成17年3月31日	平成17年3月31日
資本金	14,114	14,114	
資本剰余金	14,779	14,779	
利益剰余金	41,394	40,932	
(うち中間(当期)純利益)	(1,310)	(3,423)	
その他有価証券評価差額金	1,488	976	
自己株式	△2,614	△2,311	
資本合計	69,162	68,491	
負債及び資本合計	106,653	106,392	

(注) 有形固定資産の減価償却累計額34,542百万円

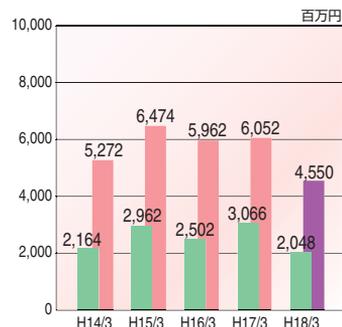
## 売上高



## 営業利益



## 経常利益

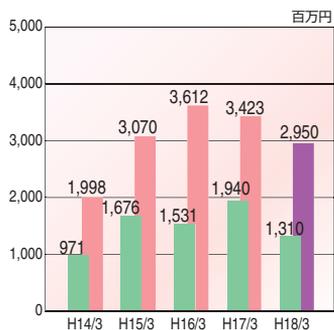


## ■ 損益計算書

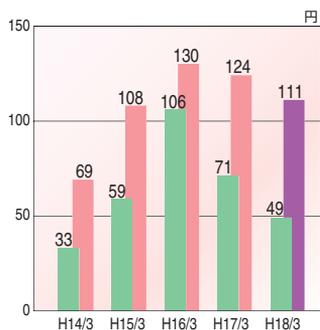
(単位：百万円)

科目	当中間期	前中間期
	平成17年4月1日～ 平成17年9月30日	平成16年4月1日～ 平成16年9月30日
<b>売上高</b>	32,673	31,095
売上原価	18,622	16,858
売上総利益	14,051	14,236
販売費及び一般管理費	12,308	11,723
<b>営業利益</b>	1,742	2,513
営業外収益	476	741
営業外費用	169	188
<b>経常利益</b>	2,048	3,066
特別利益	—	—
特別損失	—	—
<b>税引前中間純利益</b>	2,048	3,066
法人税、住民税及び事業税	616	1,026
法人税等調整額	121	99
<b>中間純利益</b>	1,310	1,940
前期繰越利益	3,851	3,776
利益による自己株式消却額	—	—
<b>中間未処分利益</b>	5,162	5,717

当期(中間)純利益



1株当たり当期(中間)純利益



(注)当社は平成17年9月30日現在の株主に対し平成17年11月18日付をもって、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の「1株当たり当期(中間)純利益」の推移を表記しております。

凡例: ■ 中間期  
■ 通期  
■ 通期見込

## 国内

当社の販売ネットワークは、16営業部41支店及び販売子会社を中心に構成されています。また、当社製品を安心してご利用いただくために、技術サポートや消耗品の供給体制も全国規模で展開しております。技術スタッフの育成は、研修センターを中心に全国で行われています。

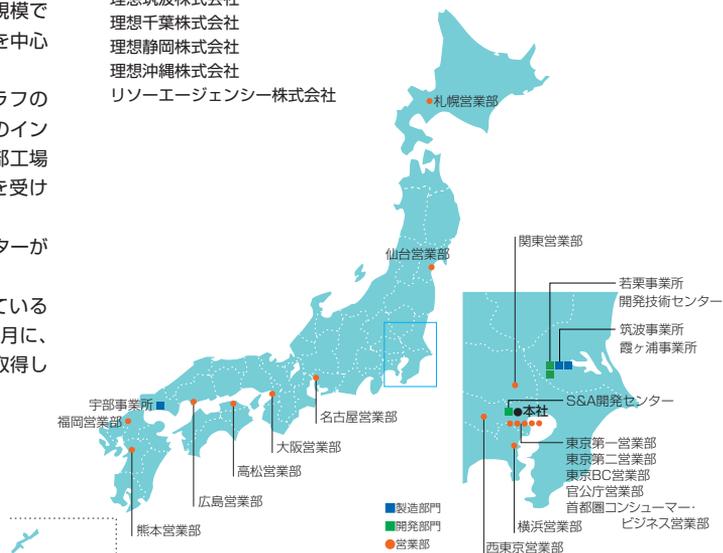
国内の製造拠点は3カ所あります。筑波工場はリソグラフのハードウェアを生産しています。霞ヶ浦工場はリソグラフのインク・マスターとオルフィスのインクを生産しています。宇部工場はリソグラフのインク・マスターのうち量産品種の生産を受け持っています。

当社の開発部門は本社のほか若栗事業所と開発技術センターがあり次代のRISO製品の開発に取り組んでいます。

開発技術センターと筑波工場・出荷センターで構成している筑波事業所は平成12年12月に、宇部事業所は平成13年8月に、国際環境マネジメントシステム規格ISO14001の認証を取得しました。

### ◆国内の主な子会社

- 株式会社 理想ベック
- 理想筑波株式会社
- 理想千葉株式会社
- 理想静岡株式会社
- 理想沖縄株式会社
- リソーエージェンシー株式会社



本社



若栗事業所



開発技術センター  
平成12年、ISO14001 認証取得



霞ヶ浦事業所



筑波事業所  
平成12年、ISO14001 認証取得  
平成15年、ISO9001:2000 認証取得



宇部事業所  
平成13年、ISO14001 認証取得

## 海外

当社は18の海外子会社を中心に、RISO HC5000、リングラフなどの販売や、技術サポートや消耗品の供給を行っています。また、中国・広東省の珠海工場では、リングラフハードウェアの生産を行っています。RISOグループ3,000名以上のスタッフが、さまざまな国の人たちとのコミュニケーションを大切に、多くのお客様をサポートしています。



### ● 海外の主な子会社

RISO, INC.  
 RISO CANADA, INC.  
 The Corporation of RISO de Mexico, S.A. de C.V.  
 RISO EUROPE LTD.  
 RISO (U.K.) LTD.  
 RISO (Deutschland) GmbH  
 RISO POLAND Sp. zo.o.  
 RISO FRANCE S.A.  
 RISO IBERICA, S.A.  
 RISOGRAPH ITALIA, S.p.A.  
 RISO AFRICA (PTY) LTD.  
 RISO HONG KONG LTD.  
 RISO (Thailand) LTD.  
 理想 (上海) 国際貿易有限公司  
 珠海理想科学工業有限公司  
 RISO KOREA LTD.  
 理想工業 (香港) 有限公司



RISO, INC.  
(アメリカ・ボストン)



RISO (Deutschland) GmbH  
(ドイツ・ハンブルグ)



RISO (Thailand) LTD.  
(タイ・バンコク)



RISO EUROPE LTD.  
(イギリス・ロンドン)



RISO FRANCE S.A.  
(フランス・リヨン)

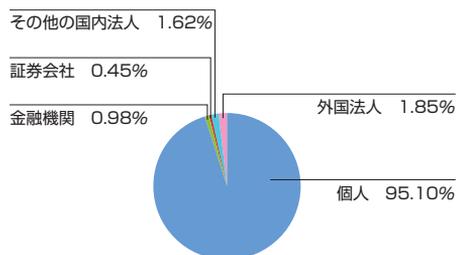


珠海理想科学工業有限公司  
珠海工場 (中国・広東省)

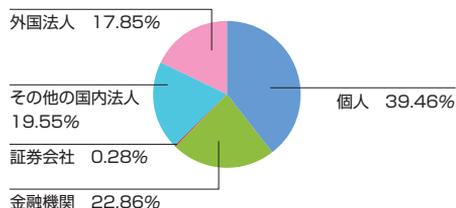
# 株式の状況 (平成17年9月30日現在)

■ 会社が発行する株式の総数	33,920,000株 (前期末比増減なし)
■ 発行済株式総数	14,026,500株 (前期末比増減なし)
■ 株主数	3,080名 (平成17年3月末比223名増加)

## ■ 株主数比率



## ■ 株式数比率



## ■ 自己株式の取得について

平成16年6月25日開催の第50回定時株主総会において、定款に取締役会決議による自己株式の買受けに関する規定を新設することが承認可決されました。

◎上記授權内容に基づき、平成17年4月1日から平成17年9月30日までに自己株式の取得を下記のとおり実施いたしました。

取得した株式数	70,000株
取得価格	301,700千円

## ■ 大株主一覧 (上位10人)

株主名	持株数(千株)	持株比率 (%)
有限会社理想社	1,235	8.80
ノーザントラストカンパニー (エイブイエフシー)		
サブアカウントアメリカンクライアント	935	6.66
日本トラスティ・サービス		
信託銀行株式会社 (信託口)	835	5.95
羽山 昇	699	4.98
財団法人理想教育財団	665	4.74
日本マスタートラスト		
信託銀行株式会社 (信託口)	547	3.90
羽山 明	423	3.01
ノーザントラストカンパニー エイブイエフシー		
リユーエスタックスエグゼンブテッドベンションファンズ	412	2.94
みずほ信託退職給付信託東京都民銀行口		
再信託受託者資産管理サービス信託	391	2.79
理想科学工業従業員持株会	378	2.70

(注) 1. みずほ信託退職給付信託東京都民銀行口再信託受託者資産管理サービス信託の持株数391千株は、株式会社東京都民銀行が保有する当社株式を退職給付信託に拠出したものです。

2. 当社は自己株式743千株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

## ■ 株式の分割について

平成17年8月30日開催の取締役会において、平成17年9月30日最終株主の所有株式を1株につき2株の割合で株式分割(平成17年11月18日効力発生)することを決議しました。これに伴い上記「会社が発行する株式の総数」「発行済株式総数」は以下のとおり増加しています。

会社が発行する株式の総数	67,840,000株
発行済株式総数	28,053,000株

- 商号 理想科学工業株式会社
- 本社 〒108-8385 東京都港区芝五丁目34番7号
- 創業 昭和21年(1946年)9月2日
- 会社設立 昭和30年(1955年)1月25日
- 資本金 14,114,488,048円
- 従業員数 1,537名
- 連結子会社 26社(国内8社 海外18社)
- 役員
 

代表取締役社長	羽山 明
専務取締役	河合 伸雄
専務取締役	黒岩 経成
常務取締役	高橋 靖宏
取締役	酒井 純司
取締役	竹内 佳郎
取締役	阿部 和男
取締役	尾形 純一
取締役	細谷 任道
取締役	石橋 英悟
取締役	岡田 良隆
取締役	村上 愛三*1
常勤監査役	吉原 和子
常勤監査役	波田 祥吾
監査役	鈴木 瀧夫*2
監査役	飯塚 良成*2

(注) \*1 商法第188条第2項第7号ノ2に定める社外取締役です。

\*2 株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役です。

## ■株主インフォメーション■

**株主の皆様用の諸手続きに関する情報が、フリーダイヤルやホームページから24時間入手できます**

当社の株式事務を取り扱っております中央三井信託銀行では、株主の皆様の住所変更、配当金振込などの用紙のご請求を、電話およびインターネットのホームページで24時間受付しております。ぜひご利用ください。

### ● 電話による用紙のご請求

**受付フリーダイヤル：0120-87-2031**

(操作の方法は、音声案内に従ってください)

- ・ ご請求できる用紙 (4種類)

住所変更届	名義書換請求書
単元未満株式買取請求書	配当金振込指定書

### ● インターネットでも用紙のご請求を受付ております

**ホームページアドレス：**

[http://www.chuomitsui.co.jp/person/p\\_06.html](http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html)

(一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます)



※保管振替制度をご利用されている方は、お取引のある証券会社へのお届けとなります

### ● お問い合わせ先

中央三井信託銀行株式会社 証券代行部  
 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
 TEL 03(3323)7111 (代表)

## ◆今後の見通しに関する注意事項

本資料における業績予想および将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

決算期日	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	毎年3月31日 そのほか必要があるときには、あらかじめ公告する一定の日
利益配当金支払株主確定日	3月31日
中間配当金支払株主確定日	9月30日（中間配当をする場合）
名義書換代理人	中央三井信託銀行株式会社 〒105-8574 東京都港区芝三丁目33番1号
同事務取扱所	中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話(03)3323-7111(代表)
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店
銘柄コード	6413
名義書換手数料	無料
新株券交付手数料	新株券1枚につき印紙税相当額（ただし、満欄による場合は無料）
公告掲載新聞	東京都において発行する日本経済新聞 なお、貸借対照表および損益計算書を決算公告に代えて、ホームページに掲載することといたしました。 当社のホームページアドレスは次のとおりです。 <a href="http://www.riso.co.jp/kessan/">http://www.riso.co.jp/kessan/</a>
理想科学株主様窓口	理想科学工業株式会社 総務部 〒108-8385 東京都港区芝五丁目34番7号 田町センタービル 電話03(5441)6611

## ● お知らせ ●

### 株券失効制度について

株主様が所有の株券を紛失された場合、これまでは裁判所にて公示催告と除権判決というお手続きでしたが、今後は、当社の名義書換代理人である中央三井信託銀行に対して紛失株券を失効するための「株券喪失登録」を申請し、1年間異議申出が無ければ株券を再発行できることとなりました。詳しくは、中央三井信託銀行証券代行部までお問い合わせください。

### 単元未満株式の買増制度について

当社定款規定の変更により「単元未満株式の買増制度」を導入いたしました。1単元(100株)に満たない株式を所有されている株主様で、買増しをご希望される方は中央三井信託銀行証券代行部までお問い合わせください。また、保管振替制度ご利用の株主様は、お取引のある証券会社へお問い合わせください。

### ● お問い合わせ先

中央三井信託銀行株式会社 証券代行部  
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
TEL 03(3323)7111(代表)

インターネットで当社に関する情報がご覧いただけます。

ホームページアドレス

<http://www.riso.co.jp/>

 理想科学工業株式会社

本社 / 〒108-8385 東京都港区芝五丁目34番7号 田町センタービル



本事業報告書は、環境にやさしい大豆インキと、再生紙を使用しております。